

事務事業名		介護者支援のための相談事業			会計	一般会計				
課等名		介護高齢課			事業種別	政策	開始	23	終了	24
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり						
		施策	35	高齢者福祉の推進						
目的	対象(誰・何を)	高齢者、障害者の介護を行っている家族			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	介護に関わる心理的な負担を和らげる				要介護者、要支援者を居宅で介護している世帯((要介護・要支援者一施設入所者)×要介護・要支援			4400	
	向上させたい上位施策の成果指標	安心していきいき暮らせている高齢者の割合								
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	相談者の実人数			70	57	-	-	h24で終了	
	定性目標									
事業概要	<p>在宅で高齢者、障害者の介護を行っている家族や、施設で介護に携わっている人の介護に関わる不安や悩みを相談員が聞き、介護に関わる心理的な負担を和らげる。</p> <p>1 要介護者、要支援者を在宅で介護している人を相談員が訪問し、介護に関わる不安や相談を聞く。</p> <p>2 介護者家族会の活動の支援を行う。</p> <p>※訪問先の選定に当たっては、ケアマネージャー、地域包括支援センター、介護サービス提供事業者、民生委員(以下「ケアマネージャー等」という。)と連携を取り、ケアマネージャー等から課題がある旨の通報を受けた家庭を訪問する。また、高齢者虐待事案の把握と虐待防止につなげる。</p>									
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	1 要介護者、要支援者を在宅で介護している家族を訪問し、悩みや不安を聞く				1 在宅で介護を行っている人の相談述べ件数			178件		
	2 介護者家族会の活動の支援を行う				2 介護者家族会の活動の支援回数			1回		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		2,510	2,550	2,484	0	地域活性化交付金活用基金繰入金				
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他		2,510	2,550	2,419						
一般財源				65						
人件費計(千円)②		0		0						
正規職員所要時間										
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		2,510	2,550	2,484	0					
事業内容・目標達成状況の振り返り	地域包括支援センターの市民認知が浸透する中で事業は一定の節目を迎えた。今後は地域包括支援センターの相談機能を充実し、在宅介護者や居宅介護事業者の不安や悩みに対応していく。									
改革改善の考え方	①問題点	議会からの提言:介護者同士がつながりが持てるように事業に取り組まれない。老老介護など高齢者世帯から相談が多く寄せられており、きめこまかいサービスを望む。国の交付金が修了しても事業を継続されたい。								
	②改革提案	介護相談に応じ、地域の介護課題を把握することは、地域包括支援センターの本来業務であり、一層の相談機能の向上を図る。								